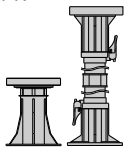


## ■構成部材

●本体



●ストッパー締め治具  
(4A~8A型のみ同梱)

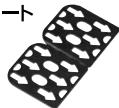


別売部材

●S型用スペーサー



●傾斜プレート



●ジョイント40



●セパレートキャップ



専用接着剤  
(ウレタン系1液タイプ接着剤)

写真はスーパーUダインN

- スーパーUダインN1.5kg
- スーパーUダインN3kg
- スーパーUダインN5kg

※アクビスーパーUダインNは、1.5kgは2本単位、他は1箱単位でバラ出荷対応いたします。  
※マルチポスト1本当たりの塗布量は60~70gです。

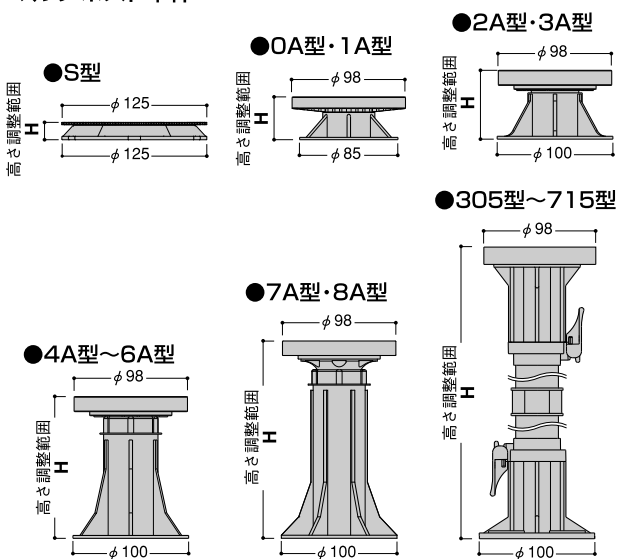
△注意

●接着剤をご使用の際には、容器に表示してあります「注意事項」「施工の要領」を必ずお読みください。

## マルチポスト

### ■製品図

#### マルチポスト本体



### ■規格

呼称	規格		梱包内容
	高さ調整範囲H	最大荷重強度	
S型	15~20mm	8.76kN	100本入
S型 (+S型用スペーサー1個)	20~25mm	6.50kN	
S型 (+S型用スペーサー2個)	25~30mm	7.58kN	
S型 (+S型用スペーサー3個)	30~35mm	8.64kN	
0A型	31~40mm	9.15kN	200本入
1A型	36~50mm	6.92kN	
2A型	46~63mm	9.62kN	
3A型	59~83mm	9.46kN	100本入
4A型	74~102mm	8.13kN	
5A型	97~146mm	8.65kN	
6A型	124~175mm	16.29kN	
7A型	147~215mm	16.94kN	
8A型	194~275mm	18.21kN	50本入
305型	223~310mm	17.45kN	
445型	295~450mm		
575型	420~585mm		
715型	433~725mm		30本入

※耐荷重値は最大L寸法時の測定値であり、保証値ではありません。

### ■別売部材

●S型用スペーサー

S型の高さが足りない時結合して1個で5mm嵩上げ可能です。



●ジョイント40

支持脚の高さを40mm嵩上げできるジョイントです。4A型~8A型に使用できます。



●傾斜プレート

1枚で1/50の傾斜に対応するプレートで、2枚まで重ねて使用できます。



●セパレートキャップ

パネルデッキ施工時に支持脚台板にて現場で嵌合してご使用いただけます。



### ■規格

品名	梱包内容
ジョイント40	200個
傾斜プレート	200個
セパレートキャップ	50個
S型用スペーサー	100個

### ■ジョイント40調整範囲

品名	調整範囲 (mm)	1個使用時 (mm)	2個使用時 (mm)
マルチポスト 4A型	74~102	114~142	154~182
マルチポスト 5A型	97~146	158~186	198~226
マルチポスト 6A型	124~175	187~215	227~255
マルチポスト 7A型	147~215	237~255	277~295
マルチポスト 8A型	194~275	297~315	337~355

## マルチポスト

### ■施工要領 (施工範囲:木造住宅の木造軸組工法と枠組み壁工法)

#### ①設置面の清掃

マルチポストを取付ける箇所をきれいに清掃してください。

#### ②設置位置の墨出し

設計耐荷重を参考に根太、仕上げ材の強度(剛性)を考慮して配置願います。目安として、マルチポストの設置ピッチは610mm以内で施工願います。

#### ③マルチポストの接着<写真A>

マルチポスト裏面または設置面に専用接着剤を約60g~70g塗布し、圧着してください。

<写真A>



S型

※接着剤が逃がし穴から均等にはみ出すようにしてください。

S型用スペーサーを使用する場合の手順<写真イ、ロ、ハ、ニ、ホ>

- ①マルチポストS型に接着剤を塗布する前に、S型用スペーサーを必要数量嵌合させてください。
- ②S型用スペーサーを取付けて使用する場合、専用接着剤の塗布量はS型用スペーサー1個につき約10g追加塗布してください。  
例えば、マルチポストS型+S型用スペーサー1個使用の場合の専用接着剤の塗布量は約70g~80gになります。

<写真イ>



穴

<写真ロ>



T型突起

※マルチポストS型のナット部にある穴にS型用スペーサーのT型突起を入れる。  
※6箇所とも突起が入ったら、右回しに回し、嵌合させる。  
<写真イ、ロ、ハ、ニ、ホ>  
※S型用スペーサーを重ねて使用する場合は、3個までとしてください。  
※S型用スペーサーは単独でも使用可能です。

<写真ハ>



T型突起を穴に入れる

<写真ニ>



<写真ホ>



右回しに回す

### ■S型用スペーサーの調整範囲

S型スペーサーのみ使用時の高さ寸法		マルチポストS型と併用した時の調整範囲	
1個使用時	8mm	1個使用時	20~25mm
2個使用時	13mm	2個使用時	25~30mm
3個使用時	18mm	3個使用時	30~35mm

傾斜プレートを使用する場合の手順<写真①>

- ①マルチポストを接着する前に傾斜プレートを下に挟んで仮置きをし、水平を仮調整してください。
- ②傾斜プレートにも専用接着剤約10gを塗布してください。
- ③傾斜プレート、マルチポストを圧着し、接着剤が固まる前に、水平調整を行ってください。

<写真①>



⚠注意 ●傾斜プレートを重ねて使用する場合は、2枚までとしてください。

#### ④養生

接着後は動かさないようにして接着剤が硬化するまで養生してください。目安として、1日以上養生願います。

#### ⑤レベル調整

##### ●S型~3A型

マルチポストのボルトを回してレベルを調整してください。

##### ●4A型~8A型<写真B><写真C>

マルチポストのボルトを回してレベルを調整してください。

<写真B>



×

限度穴

<写真C>



○

※マルチポストS型には凹形状の丸穴はありません。最大高さ20mm以内でご使用願います。  
※凹形状の丸穴が高さ調節の上限位置です。丸穴が見えなくなるまで嵌合させてください。



●床高さ調整範囲内で施工してください。  
※ボルトネジ山に調整限度の印(穴)があります。

##### ●305型~715型<写真D><写真E>

ストッパーのワンタッチレバーを解除し、上部ナットを軽く押さえながら、ボルトを手で回して高さを調整してください。



●安全のため、最大高さ以上に伸ばせない仕様となっています。

#### ⑥ストッパーの締付け・ワンタッチレバーのロック

##### ●4A型~8A型<写真F>

レベル調整後、ストッパー締め治具でストッパーをしっかりと締付けて固定してください。

<写真D>



<写真E>



<写真F>



※作業終了後、ボルトが回らないことを確認してください。



●ストッパーは必ずストッパー締め治具で締付けてください。ストッパーをしっかりと締めないと、床鳴りの原因になります。

##### ●305型~715型<写真G>

ストッパーとレバーは連動します。高さ位置が決定したらワンタッチレバーで◎表示が見える方向にロックしてください。

<写真G>



●ロック時

●フリー時

ワンタッチ式ストッパー

#### ⑦根太・仕上げ材の施工

根太材の固定は、マルチポスト1個に対し2箇所以上で固定してください。



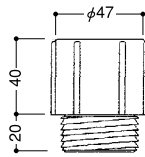
●必ずビス2箇所以上で固定してください。釘頭では固定しないでください。  
●ビスの長さは、マルチポストの上部樹脂台板を貫通する長さを選定してください。  
●φ3.8mm~φ8.0mmのビスを使用してください。

## マルチポスト オプション部材

## ●ジョイント40



●ジョイント40



## ■ジョイント40 施工要領

- ⚠ 注意 ●ジョイント40は、マルチポスト4A型～8A型の専用部材です。  
●0A型～3A型、305型～715型には使用できません。

- ①取付けるマルチポスト本体のボルト、ストッパーを外す  
ジョイント40は、マルチポスト本体のナット部に取付けます。取付ける本体の、ボルト、ストッパーを外してください。



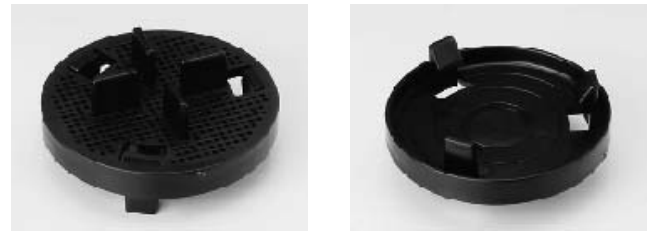
- ②ナット部にジョイント40のボルト部を入れる  
本体のナット部にジョイント40のボルト部を取付けます。ボルトは最後まで入れてください。〈写真A〉

- ⚠ 注意 ●ジョイント40を重ねて使用する場合、2個までとしてください。

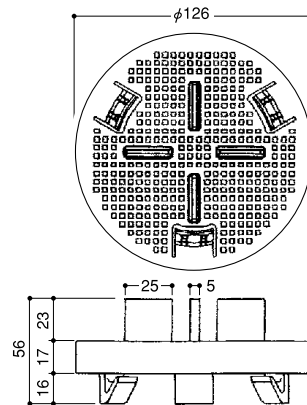
- ③ジョイント40のナット部に本体のボルトを取付ける  
ジョイント40のナット部に本体のボルトを取付ける。取付け後は、マルチポスト本体の施工手順に準じ、施工願います。〈写真B〉

- ⚠ 注意 ●ジョイント40が簡単に外れないことを確認してください。

## ●セパレートキャップ



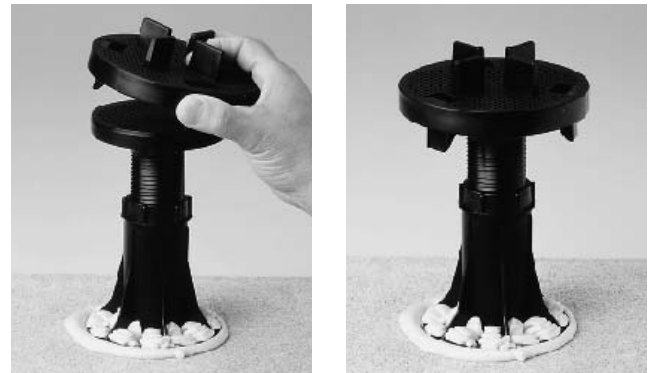
●セパレートキャップ



## ■セパレートキャップ 施工要領

- ⚠ 注意 ●セパレートキャップは、マルチポスト専用部材です。  
●他の商品には使用できません。

- ①マルチポストへのセパレートキャップ設置  
取付けるマルチポストの上にセパレートキャップを置きます。



- ②セパレートキャップの取付け  
セパレートキャップに3つの爪があり、本体の丸型台板の上から、パチンと音がするまで嵌め込みます。

- ⚠ 注意 ●セパレートキャップの爪がはまっていることを確認してください。

- ③デッキ施工  
セパレートキャップを取付け後、パネルタイプのデッキを施工してください。

- ⚠ 注意 ●セパレートキャップが外れないことを確認してください。